平成 24 年 11 月 1 日伊豆の国市地域公共交通会議

地域公共交通住民意識調査（案）について

１．目的

・バスをはじめとする地域の公共交通の利便性向上とその最適なあり方を検討するため、市民の日常生活における移動手段、目的地、公共交通の利用状況、利用意向について把握・分析することを目的に実施する。

２．調査対象者

・市民の中から、地区別の人口等を考慮し、1,500 人を抽出し実施する。

３．調査方法

・配布及び回収ともに郵送により実施する。

４．調査期間（案）

・平成 24 年 12 月 3 日（月）配布　平成 24 年 12 年 21 日（金）回収期限

・回収期限の概ね 1 週間前に、お礼状を兼ねた督促状を送付

５．調査項目（案）

（１）回答者の属性

①居住地　②性別　③年齢　④職業　⑤自動車面書保有状況

⑥自動車保有状況　等

（２）最もよく利用する鉄道駅と鉄道駅までの移動手段

（３）現在及び将来の移動について

・買い物、通勤・通学、通院、公共施設への現在の外出時における状況、将来の不安の有無

（４）日常生活における外出時の交通手段

・買い物、通勤・通学、通院、公共施設への交通手段と外出時間帯、外出頻度の把握

（５）最寄りのバス停までの所要時間

（６）市内の公共交通（バス）の利用状況等

・公共交通（バス）の利用状況、利用目的、利用時間帯、利用頻度等（利用していない場合はその理由）

（７）公共交通の満足度

・運行本数、運行時間帯、運賃、行き先・ルート、定時性等について満足度の把握

（８）公共交通の利用を一層高めるために必要なこと・重要なこと

（９）公共交通の利用意向

（10）公共交通を維持・充実させていくための取組み・方策